

東京の企業経営者から前代未聞の応援

このたび、「万博首長連合※」のパートナー団体である一般社団法人東京ニュービジネス協議会(東京NBC)から「話題になっている安芸高田市を応援したい」との申し出を頂戴しました。

2月7日には市長が東京へ赴き、約100名の東京NBC会員に宛てて講演を行っています。今後、会員が経営する企業から市の課題解決に向けた提案を受け、それぞれの企業に事業を進めて頂く計画です。東京NBCの完全なご厚意による取り組みで、事業の推進は市の財政支出を必要としない前提となっています。

※2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)の開催を契機に、日本全体の発展とともに万博レガシーの構築を目指す市区町村長の連合体です。安芸高田市は2021年に正会員となり、万博での神楽の上演を目指して取り組んでいます。



万博首長連合
ホームページ

一般社団法人東京ニュービジネス協議会とは

ニュービジネス振興のための「政策提言」や「研究・情報提供」、起業家の育成・発掘の「支援事業」など企業の経営強化や経営者相互の研鑽のために活動を行う経済団体です。会員数は870名を超え(2024年2月末時点)、大手企業の創業者や企業の会長・社長職、土業などが多く所属しています。「万博首長連合」のパートナー団体として地方自治体の地域活性化や全国各地の魅力向上に取り組んでいます。



「一般社団法人
東京ニュービジネス協議会」
ホームページ

石丸市長の講演

当日は①安芸高田市の魅力 ②安芸高田市の危機 ③安芸高田市の課題の3つのテーマで講演しました。

参加した各企業からは本市の課題解決にそれぞれが持つ強みを生かそうと質問が相次ぎ、活発な意見交換となりました。



当日の
会場の様子

▲YouTube
「東京ニュービジネス協議会」

参加者の声

地方創生の話が、弊社で取り組んでいる衰退業界の再生とリンクしており、とても参考になりました。

旅行業に従事していますが、中国地方ツアー立ち寄り先、もしくは目的地として検討していきたいと思います。

施設の収益性改善のための屋外広告の設置・運営、命名権の販売などをお手伝いできないか。

今後の取り組みの方向性

2月 東京NBCに加盟する各企業から、安芸高田市へ課題解決の提案

4月中 東京NBCの希望する企業で「安芸高田市視察ツアー」を開催

問政策企画課 企画調整係 ☎お太助フォン 42-5612

市政の動き

《主な動き》



市政に関わる市民からの通報

市民の方から市政に関わる問題を指摘する声が届きました。災害復旧事業と選挙運動についての情報提供です。それぞれについて解説しておきます。

▶ 甲田町の河川工事

議員が「頭首工(河川から農業用水を引き入れる施設)の復旧工事が進まないのは市長が原因。国も県も許可を出しているが、市が止めている。」などと地域で言っているとの通報がありました。

しかし、実際は頭首工の堤体(水を堰き止める部分)が補助金を受けるための基準を満たしていないと判明したため、工事の計画を変更し国の許可を得るための事務に時間を要しているだけです(国の許可が下り次第、来年度の補正予算で対応します)。

根拠のない批判は誹謗中傷であり、厳に慎まなければなりません。それが議員であれば、より深刻な問題です。このような風説を知り得た際は、市役所へ問い合わせいただければ対処が可能です。

なお、一連の説明は2月26日の予算決算常任委員会で行っていますが、残念ながら新聞や議会だよりでも報じられません。YouTubeで公開されていますので、そちらでご確認下さい。

YouTube
「令和6年第1回定例会
予算決算常任委員会
(2月26日)」



▶ 公職選挙法違反の疑い

市民から公職選挙法の違反が疑われるような通報が幾つか市役所に届いています。言うまでもなく、健全な市政運営には寄附の禁止[※]といった法令の遵守が欠かせません。政治を立て直す上で重要なのは市民の意識です。

【※】政治家が選挙区内の人にお金や物を贈ることは、選挙の有無に関わらず、法律で禁止されています。有権者が求めてもいけません。

全国からの応援

▶ 応援による収入

YouTubeからの広告収入とライブ配信時の投げ銭を合わせて、1月は214万円の収入(手数料や税金を除く)がありました。また、1月のふるさと納税は1,094万円と前年比1.3倍(同+276万円)となり、引き続き前年度を上振れて推移しています。

▶ 予算への計上

YouTubeからの収入を受けて、3月定例会では2023年度補正予算の歳入として933万円を計上しました。また2024年度当初予算においても674万円を計上しています(4~7月までの見込み額)。これらを財源として小中学校の環境整備を充実させる計画です。

市長 石丸 伸二